



# 高野校だより

舞鶴市立高野小学校  
令和7年度学校だより  
第13号  
令和8年2月27日発行

校訓

至誠

進取

自治

協同

〒624-0832 舞鶴市高野台1-1

Tel 0773-75-0768 Fax 78-3050

HP <https://takano-maizuru.edumap.jp/>

## 「ありがとうの花」が咲きました

長く続いた厳しい寒さもようやく一段落、どこからともなく春の香りが漂い始め、吹く風やふりそそぐ日差しの温かさに、春の訪れを感じる季節となりました。

積雪時には、通学路の除雪を朝早くから、また休日にお世話になった有志の方々、地域の皆様、また学校の敷地も除雪をお世話になった方、子どもたちの安全な登校や生活のためにご尽力いただいたことに心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



6年生を送る会の様子

2月20日実施の「6年生を送る会」には、寒い中、保護者・地域の方々にご来校いただき、子どもたちにエールや心温まる拍手を贈ってくださいましたことに心より感謝申し上げます。

劇や合唱などの発表、プレゼントづくりや会場の飾り付けなどを通して、それぞれの学年が6年生への感謝の気持ちを込めたメッセージを贈ろうと心を込めて準備を進めてきました。学年として、どのように「ありがとう！」の気持ちを伝えるのか、今までの学習や経験を活かしたり、

演技や演出を工夫したりして、熱心に練習を積み重ねてきました。当日は、子どもたちの持ち味やよさを発揮し、卒業していく6年生に自分たちの思いを精一杯伝えることができました。

また6年生は、自分たちのために心を込めて準備をしたり、一生懸命練習したりしてきた1年生から5年生の発表に対して、思わず微笑んだり、なつかしい思い出に浸ったり、時には涙ぐんだりして、込みあげる思い、そして思い出をかみしめながら、真剣な表情、温かいまなざしで見入っていました。また、お礼の気持ちを込めて、自分たちで作りあげた劇「記憶戦隊6ねんジャー」と題して、記憶を奪われた友達に「楽しかった小学校の思い出」を友達が協力して、よみがえらせるというユニークな演出で、見る者を魅了し、「さすが6年生」と思わせる頼もしい姿を披露しました。お互いが心を込めて、心温まる会にしようとして一生懸命頑張っている姿に目頭が熱くなったり、思わず笑みがこぼれたりする素敵な、そして心に残る温かな会を子どもたちは作りあげました。

当日に向けて練習する中で、どうすればもっとよい表現になるのか、もっと伝わりやすくなるのかなど、自分たちで考え、工夫し合い、時にはアドリブを加えるなど、試行錯誤しながら表現を高めている子どもたちの様子が見られました。その中で、自分の考えやアイデアを出し、友達の考えを受け入れ、尊重し、みんなで納得していくというかわり方を体験することができました。

なかよし班や登校班など様々な場面で、下級生に温かく、時にはしんぼう強くかかわった6年生、そして下級生から憧れの存在、また目標となる姿として慕われた6年生。これまではぐくまれてきたつながりに「ありがとうの花」が咲いているように感じる6年生を送る会となりました。

保護者の皆様におかれましては、日々の励ましのお声がけ、当日のご参観、温かい拍手など、子どもたちの頑張り、やる気を支えていただいたことに心より感謝申し上げます。

いよいよ3月を迎え、1年間の締めくくりの月となります。それぞれの学年において学習や生活の総まとめを丁寧にし、進級に向けての助走をする大切な時期です。

6年生は小学校生活の締めくくりをするとともに、卒業に向けて意識を高め、力強く羽ばたき、学び舎を巣立つための大切な時期です。卒業・進級に向けて一人一人、一日一日が充実した日々になるよう取組を進めていきます。

保護者の皆様・地域の皆様には、日々のご支援に感謝申し上げますとともに、引き続き学校教育推進へのご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



大空に舞う！とまではいきませんが… なかよし班での風揚げ

校長 材木 敏志 教職員一同